

浦添市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗管理シート

担当課	市民部 経済観光局 観光振興課	内線	3166
戦略	戦略2 産業振興を通して域外からの収入の増加を目指す		
	戦略(2)-2 浦添市の観光産業の振興に向けた各種取り組みの実施		

指標	浦添市観光協会の収益事業の立案		
現況値	2015年度	3件	
	2016年度	4件	
目標値	2015年度から 2019年度の累計	8件	
人口ビジョンにおける目指すべき将来の方向			
①	安心して結婚・出産、子育てできるまちに (自然増の確保・社会減の抑制)	②	人々が集まり、住みたくなるまちに (社会増の確保)
		③	長く住み続けられる住みよいまちに (社会減の抑制)

目標値達成に向けての取り組み			
1	事業名	観光振興事業	
	取り組み	浦添市各種団体育成補助金交付規程に基づく「浦添市観光協会補助金」の交付	
	内容	収益事業に係る必要経費を補助金として交付することで、仕組み構築の手助けを行った。	
	改善点	平成27年度に一括交付金を活用して収益事業の立案と実証を行い、その後、平成28年度に浦添市観光協会へと事業継承を行った。	
2	事業名	観光振興事業（沖縄振興特別推進交付金）	
	取り組み	事業の委託	
	内容	浦添市観光情報サイトを活用し、観光協会が立案した収益事業の周知を広く図った。	
	改善点	これまでも同サイトを活用した周知は行っていたが、これらに加え、サイトの見栄えを良くすることや情報量を増やすこと等で工夫を行った。	
3	事業名	その他（取り組み自体の予算化はしていない）	
	取り組み	パブリシティの実施	
	内容	国際交流課が所管する「ティータイム」や「広報うらそえ」、「一階広告付番号案内表示板」を活用して周知を図った。	
	改善点	特になし	

目標値達成に向け、他課（庁内）や他団体（庁外）との連携を意識したか。（平成27年度） 目標達成に向け、市内事業者や浦添市観光協会（庁外）との連携を意識し、また、事業の周知分野では国際交流課（庁内）との連携を意識している。
目標値達成に向け、情報収集・分析を意識したか。（平成27年度）。 平成28年度にブラッシュアップした上で浦添市観光協会へと事業継承をすることを念頭に置き、平成27年度に一括交付金を活用して収益事業の立案と実証を行った。（情報収取・分析）
目標値達成に向け、市民意見の反映を意識したか。（平成27年度）。 平成27年度の一括交付金を活用した取り組みが概ね好評（民意）であったことから、平成28年度に観光協会へ事業継承を行った。

目標値に向けての進捗状況（平成27年度の実績に対する担当課の自己評価） A：順調に進行している。 D：進行しているとはいえない。 B：概ね進行している。 E：後退している。 C：一部進行している。 F：その他（平成28年度からの実施である）
進捗状況説明 なし

目標値達成に向けて今後の展開	解決すべき課題・改善すべき点 ・補助金ありきの事業展開となっているため、これに頼らない仕組み作りが必要。 ・財源や人材的にも自主（収益）事業を展開する体力に乏しい。
	今後の取り組み ・規模が小さい観光協会を如何にして自立させるか、さらに調査研究していきたい。 ・広域連携（那覇市観光協会との協働した取り組みなど）

所見（コメント） ・指標の「浦添市観光協会の収益事業の立案」について、2015年度の実績は3件でしたが、2016年度は累計で4件となり1件増加しています。 ・今後は「浦添市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」の委員意見であったとおり「行政・浦添商工会議所・浦添市観光協会の連携と役割分担」の構築に努めてください。
--